



5月26日、村長室において、株式会社ヨークベニマル美浦店（坂口光夫店長）と美浦村社会福祉協議会がフードバンクに関する協定を締結しました。フードバンクとは、普通に食べられるにも関わらず、箱のつぶれ、印字ミス、規格外など様々な理由で販売できない食品や農産物を、また手をつけないまま家庭に眠っている食品を企業や農業関係者、住民の皆さんから無償で提供していただき、食品の支援を必要としている人に届ける活動のことです。締結した協定に基づき、ヨークベニマル美浦店が美浦村社会福祉協議会に食料品等の無償提供をすることで、無駄をなくすとともに有効活用を実現するというものです。

この協定が、食品ロスや廃棄コストを減らすとともに、生活に困った人々を支える「支援の輪」として広がっていくことが期待されます。

## ヨークベニマル美浦店と フードバンク協定締結

# むらの話題

地域の話題をお待ちしています  
■総務課・広報係  
☎ 029-885-0340 (内) 205



## 大好き美浦村ネットワーカー協議会がスイセンの球根を植栽

6月26日、チャレンジいばらき県民運動推進員の連絡会である、「大好き美浦村ネットワーカー協議会（松本政幸会長）」の皆さんのが、花いっぱい事業の一環として村内有志の方々から分けていただいたスイセンの球根を、村メガーソーラー発電所内（大山地内）に植栽しました。

来年春には可憐な花が心を和ませてくれるでしょう。

### ■球根を分けてくださった方々【順不同】

橋本さん、葉原さん、小野さん、小貫さん、その他匿名  
◎ありがとうございました。



## 第70回 安田記念 グランアレグリア号



6月7日、東京競馬場(1600m・芝コース)で行われた第70回安田記念において、美浦トレーニング・センター藤沢和雄厩舎所属のグランアレグリア号が並みいるライバルたちを破り、見事優勝しました。

先行するライバルたちを見守るかのように中団につけレースを進める。最終コーナーを回り各馬がスパート態勢に移る中、グランアレグリア号もスパートをかけると、あっという間に抜け出し先頭に。加速するグランアレグリア号はライバルとの差を広げてゴール。最強ともいえるライバルたちを破り、昨年の桜花賞に続き2つ目のG Iタイトルを手中に収めました。

厩務を担当する渡部貴文調教助手は、「相変わらず普段はラジオをよく聞いてますよ。暗い話題が多いので、明るい音楽も聞かせたりしています。レース前はいつもと変わらずといった感じでしたが、ピリピリしている部分もありました。今回のレースは強力なメンバーばかりで、勝つというイメージが湧いて来なかつたんです。レースもラジオで聞いていましたが、ライバルの名前ばかり呼ばれていて。最後の最後にグランアレグリアという名前が呼ばれて勝ったのがわかり、後でレースの映像を見たら、すごい馬だ、と感じました。」と語ってくれました。また、今後の抱負についてを訪ねると「世の中暗い話題ばかりですが、競馬をやらせてもらっているだけでもありがとうございます。これからは違う立場ではなく追われる立場。これまで以上に頑張りたいと思いますので応援よろしくお願いします。」と力強くおっしゃってくれました。これからますますの活躍が期待されますね。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、厩舎には訪問せず電話による取材とさせていただいております。  
なお、掲載している写真については、昨年の取材時に撮影させていただいたものを使用しております。